

地域循環共生圏連携協議会運営支援業務委託仕様書

1 件名

地域循環共生圏連携協議会運営支援業務委託

2 適用範囲

本仕様書は、地域循環共生圏連携協議会運営支援業務委託(以下「本業務」という。)に適用する。

なお、本仕様書に明記していない事項、疑義が生じた場合及び変更を要する場合は、両者の協議によって定めるものとする。

3 目的

湖南省では、地域における自然エネルギーの活用の基本理念等を定めた湖南省地域自然エネルギー基本条例を平成24年9月に制定、平成27年2月には、地域が主体となった持続可能な地域社会構築のための具体的方策を示した湖南省地域自然エネルギー地域活性化戦略プランを策定している。

平成28年5月には官民連携による自治体地域新電力会社「こなんウルトラパワー株式会社」を設立し、同年10月から公共施設及び民間施設への電力供給や省エネルギーサービス事業を展開している。

平成31年度においては、脱炭素型地域づくりモデル形成事業を活用し、こなんウルトラパワー株式会社を核として湖南省、地域企業、市民が一体となった経済合理性、持続可能性を有する地域資源を活用した地域経済循環の取組を推進することを目的とし、事業検証と合わせた湖南省地域自然エネルギー地域活性化戦略プラン【湖南省版シュタットベルケ構想】の改定を行った。

シュタットベルケ構想を進める当市において、自治体地域新電力会社が核となり、地域の多様な主体と連携し、自然エネルギーの創出やその利活用、設備の更新(省エネ化)を横串で広く展開していくことで、地域における安心安全な基盤づくりに取り組んでいくことを目的とする。

4 契約期間 契約締結日の翌日から令和3年2月19日

5 業務内容

本業務は、次に掲げる内容等とする。

■事業の実施内容

項目	内容
支援業務	【協議会運営】※産・官・学・民・金が共同で活動していくプラットフォームの組成支援。 ・再エネ導入や脱炭素の取組目標設定を行う企業の参画促進 ・こなんウルトラパワー株式会社による各企業、再エネ事業への支援策検討・協議 ・関係者による地域循環共生圏連携協議会の運営支援
	【情報共有】※市の率先行動での実績について、民間事業者へ情報共有。 ・平成31年度検討事業結果に基づく再エネ等導入状況の地域内経済循環の情報共有 ・こなんウルトラパワー株式会社の事業展開の情報共有
	【情報発信】※市内の様々なステークホルダーに情報が伝わるよう協議会を活用。 ・協議会参画企業からの情報発信 ・市イベントでの周知活動
ワークショップ開催	※農福連携・林福連携でワークショップを行い、他分野・他業種等でのマッチングを実現。 ・昨年度実証結果を踏まえた、こなんイモ夢づくり協議会が取組む農福連携事業のワークショップ開催 ・新たな農福連携事業への取組者拡大のための関係者会議開催 ・農福連携におけるソーラーシェアリングを活用した新たな農産物等検討 ・昨年度の実証結果を踏まえた、こにゃん木の駅プロジェクト準備委員会を中心とした林福連携事業のワークショップ開催
アンケート調査	・SDGsや地球温暖化対策への取組状況等に関する企業向けアンケート調査及び調査結果の分析
事業進捗管理	・湖南省地域自然エネルギー地域活性化戦略プラン【湖南省版シュタットベルケ構想】の事業進捗管理 ・再エネ導入、省エネ実施、省エネサービス事業展開による温室効果ガス削減量把握、経済効果把握 ・協議会活動実績報告

6 成果品

- (1) 調査報告書 5部
- (2) 上記、電子データ 一式

7 その他

- ・本業務は、令和2年度二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金（脱炭素イノベーションによる地域循環共生圏構築事業）を受けて実施するため、関連する補助金交付規程等を確認のうえ、計画し実施すること。
- ・本仕様書に定めのない事項や業務の実施にあたり疑義が生じた場合は、速やかに委託者と協議を行い、その指示を受けること。